



農林中央金庫



アスエネ

2022年1月19日

農 林 中 央 金 庫

お客様の脱炭素経営に向けたソリューション提供開始について

～GHG 計測等支援でアスエネ株式会社と連携に合意～

農林中央金庫（代表理事理事長：奥和登、以下当金庫）は、お客様の脱炭素に向けた取組み支援を目的に温室効果ガス（以下、「GHG」という。）計測およびCDP（注）回答への支援等、脱炭素に向けた取り組みのコンサルティング業務を行うアスエネ株式会社（代表取締役 CEO：西和田浩平）との連携に合意いたしました。

脱炭素社会の実現に向けて、気候変動に関する情報開示に向けた動きが加速しているなか、企業は自社のみならずサプライチェーン全体の GHG 排出量の計測・削減への対応を迫られています。

当金庫は、CDP スコアリングパートナーであるアスエネ株式会社が有する GHG 計測のクラウドサービス「アスゼロ」や脱炭素経営の知見と、農林水産業を事業基盤とする当金庫のネットワークを活かし、お客様の脱炭素経営を後押しするソリューションの提供を開始いたします。

当金庫は、「持てるすべてを『いのち』に向けて。～ステークホルダーのみなさまとともに、農林水産業をはぐくみ、豊かな食とくらしの未来をつくり、持続可能な地球環境に貢献していきます～」を存在意義（パーパス）として定め、その実現に向け 2030 年中長期目標「投融資先の GHG 排出量削減を 2030 年までに▲50%（2013 年対比）」を掲げております。当金庫は今後もお客様の脱炭素化に向けた支援をはじめ、事業活動を通じて環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

（注）CDP：英国の慈善団体が管理する非政府組織（NGO）。投資家、企業、国家、地域、都市が自らの環境影響を管理するためのグローバルな情報開示システムを運営している。

【アスエネ株式会社について】

「次世代によりよい世界を」をミッションに、再エネ 100%×地産地消×テクノロジーが特徴のクリーン電力サービス「アスエネ」と CO2 排出量見える化クラウドサービス「アスゼロ」を運営。「CDP」の 2021 年度 気候変動スコアリングパートナーとしての実績を活かし、CDP 支援、SBT 認証支援、TCFD シナリオ分析などの包括的なサポートにより企業の脱炭素経営推進に貢献いたします。

■ 代表者：西和田 浩平

■ ホームページ：<https://earthene.com/corporate/>

【本件に関するお問い合わせ先】

農林中央金庫 企画管理部広報財務 IR 班 （宮澤） T E L : 03-6362-7172